

仲人

結婚が簡略化され、結婚式も多様化する今日。仲人の役割も様変わりを見せています。しかし両家のおつきあいをはじめ、仲人の存在は、結婚に関わるそれぞれの儀式で大切なことには変わりありません。

◆仲人のはじまり

仲人の起源は仁徳天皇40年の2月のこと。雌鳥(めとり)の皇女をお妃にするため、異母弟の速総別尊命(はやぶさわけのみこと)を仲立ちにしたという話が記紀に書かれています。ここに出てくる「仲立ち」という言葉が仲人のはじまりとされています。

◆仲人には2種類ある！？

<実質仲人>

二人の引き合わせから始まり、婚約・結納・挙式と、給付き全般を取り持つ文字通りの仲人です。

<頼まれ仲人>

恋愛結婚の二人の結婚式の立ち会い人となり、披露宴の挨拶などを行なう仲人のことです。

※「媒酌人」とは挙式、披露宴で媒酌の労をとる人のことをさし、最近では仲人と兼ねる場合が多いようです。

◆仲人の役割

仲人は結婚の使者であると共に立ち会い人、証人も兼ねています。また二人にとっては相談役・指導役とも言えます。媒酌人としての仲人の役目は、式当日は1時間前には式場入りし、本人や両親、親族などに挨拶をすると共にスケジュールを確認。また媒酌人夫人は新婦の着付けにも立ち会い、介添え役も務めます。

◆仲人の資格

独身者でも、夫婦でない二人でもかまいません。また世話人(主に見合いまでのプロセスを受け持つ人)、仲人、媒酌人は同じ人でも違う人でもかまいませんが、家柄を重んじる際には、媒酌人は特に地位の高い人をお願いするケースが多いようです。

◆仲人への謝礼

結婚式が終わった一両日中に、両家の両親が持って伺うのが基本。金銀の水引の祝儀袋に、結切りか鮑結びを 사용합니다。表書きは「御礼」「寿」のどちらか。金額は結納金の15%程度(挙式のみお願いした場合は10%程度)が一般的です。

◆仲人の呼び方

地方独自の通称があります。

青森 神様
宮城 イイトコ様
宮城 天下様、御指南様
新潟 さいばんにん
埼玉 出雲の神様
福井 仲媒人
長野 ハネオヤ
三重 中親
香川 将軍様
沖縄 ナカイリ

仲人Q&A

Q.「月下氷人」って何のこと？

A. 中国に伝わる「月下老」と「氷上人」の2つの話が語源です。どちらも縁結びの神様の話しであることから、2つを合わせて「月下氷人」という言葉になりました。現在では仲人の雅語として使われています。